

文化博物館だより No.83

みなさん、こんにちは。

梅雨はもう明けてしまったのでしょうか？毎日、日差しがきつくなり暑い日が続いています。いよいよ1学期の終業式、そして夏休みがやってきます。

1. 人形作りワークショップ すやすや人形を作ろう

7月13日(水)黒田由美子さんを講師に迎え、「すやすや人形を作ろう」というワークショップを開催しました。20名の方が参加され、黒田先生指導の下、人形の服と帽子を作られました。「頭」の部分は一体ずつ黒田先生が作られたもので、その表情はそれぞれ微妙に違います。服の素材も参加者が選びながら、「かわいくなれ、かわいくなれ」と心で念じながらひと針、ひと針丁寧に縫っていかれました。



黒田先生の指導



完成まであと少し



養父市からも団体で観覧

黒田由美子人形展：7月31日(日)まで

2. 博物館ボランティア グループ実習開始

ボランティア研修6回目でグループ分けをし、それぞれが希望のグループで実習を始めました。着付け(十二単・鎧兜)、機織り、ワークショップ、図書データベース、常設展示解説、くらしのうつりかわりのグループでこれからの活動計画をたて、実習準備が着々と進んでいます。



機織りグループ



ワークショップグループは折り紙の実習



小さな折り紙を細かく折りながら、カブトムシに挑戦したボランティアの人たちは、目を細め、指先を確認し、「あーむずかしい!!」といった感想をこぼされていました。練習を重ね、夏休み中の子どもたちにしっかりと指導してくれることでしょう。

3. 次回企画展「昆虫大集合！明石と世界の昆虫たち」

まだまだたくさんの自然が残されている明石市内。明石公園の昆虫や市内のため池の貴重な植物たち。また、世界に目を向けると大きなカブトムシや美しいチョウなどがいます。身近な昆虫と世界各地の昆虫がこの夏、文博に大集合します。それぞれの昆虫がどのような生活をしているのか、そっとのぞいてみませんか？夏休み、子どもたちの自主研究にも役立つことでしょう。



オオスズメバチ（エピソード ?） ノコギリクワガタ

モルフォチョウ

期間：8月6日（土）～9月4日（日）

主催：明石市立文化博物館・兵庫県立人と自然の博物館

協力：明石市中学校理科教材開発研究グループ

4月から活動していた昆虫探検隊の活動報告や標本展示、ひとはく（県立人と自然の博物館）からの珍しい昆虫標本、市内小・中学校からの展示協力もあります。



博物館ロビーに巨大カブトムシの模型が出現しました。

博物館スタッフによる手作りの展示作品も着々と進行中です。これからもいろいろ登場しますよ。

体験講座

プラスチック封入標本をつくろう！（ひとはくキャラバンセミナー） 8 / 7（日）9:00～（500円）

デジタル紙芝居と人形劇 8 / 20（土） 13:30～ 15:00～

虫のおりがみ教室 期間中の土日 11:00～ 14:00～

夏休みワークショップ（ふるさと文化いきいき教室）

勾玉づくり 7 / 30（土）10:00～ 8 / 13（土）13:30～ 8 / 14（日）13:30～

参加費300円（ ・ は小中学生用 は高校生以上用）

夜の博物館探検隊 8 / 13（土）17:30～（展覧会観覧料が必要）

石器づくりと火起こし 8 / 27（土）13:30～（300円）

紙芝居と人形劇、虫のおりがみは当日直接会場へ（展覧会観覧料が必要）。その他の講座、ワークショップは電話受付中です。詳細は電話にてお問い合わせ下さい。（078）918-5400